

【住所】〒670-0053 姫路市南車崎 2丁目1-12-208
【電話】079-297-2725
【FAX】079-297-6695



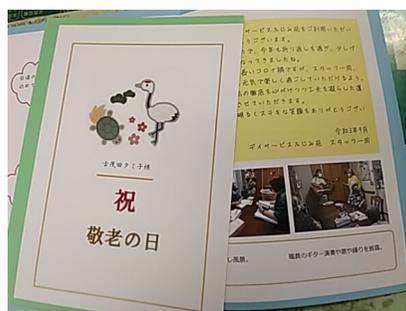
永井淳一郎さんの作品

コロナ禍でも、笑いと熱中でいきいき



今、コロナ禍で高齢者が自宅に引きこもる「巣ごもり」が増えた結果、認知症の進行や歩行機能の低下が見られる傾向が報告されています。ふじみ苑の、

血流促進と笑いで脳と体を活性化



ご利用者にもそれぞれに該当する方が数名おられ、対策を実施しています。苑では毎朝、体調確認の後、新聞紙を固く丸め棒にしたものを使った体操の他、手話を交えた運動や脳トレ、午後からは職員が考えた効果的な下肢ストレッチなどを実践し全身の血流促進を行っています。

9月は「敬老の日」がありました。お祝いとして、ご利用者の苑での笑顔や行事風景など、一人一人に『敬老の日のお祝いカード』を作り、お渡しすると喜んで頂けました。

進む高齢社会、安心して暮らせる地域づくりを

ひとりぼっちの高齢者をなくそう

催し物、同好会紹介と会員募集

(都合により、日程を変更する場合がありますので、事前にお確かめください)

カラオケ同好会

おばんざい
カラオケ喫茶
ちらいむ

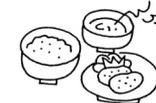
【場所】姫路市田寺5-5-8
【電話】299-5577
【日時】コロナ禍でしばらく中止します。
【担当】小林・鈴木

陶芸同好会

土工房・遊目

ご希望に応じて開催します。興味がある方は服部までご連絡ください。
担当：中井

かんたん料理会

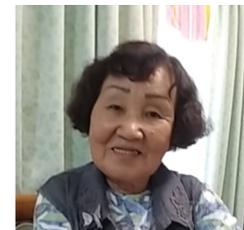


【場所】姫路市民会館5階 料理教室
【電話】下記の服部まで
【日時】11月19日(金) 10時～
【会費】1,000円
◎次次回 12月17日
姫路支部『望年会』も兼ねた会にします。多くの組合員で集まりましょう！

コロナ対策を徹底し開催。

組合・同好会に関する

お問い合わせや申し込みは、079-297-2725 (服部) まで



ふじみ苑
風景



7月～9月
お誕生日を
迎えた方々
おめでとう
申し上げます。

コロナとの共存を前提に、組合員が知恵と力を出しあって 地域の中でつながりを強め、 安心して暮らせる新しい地域づくりを進めましょう！

10月～12月は、高齢者生協の組織強化月間です

姫路支部の設立から今年で19年。設立当時から組合員の顔ぶれは変わりつつありますが、その思いは継承されています。

コロナ禍によって命と健康が脅かされ、また、日々の暮らしでは社会的孤立・分断が加速的に広がっています。

今こそ蓄積してきた地域に根ざした事業・活動の経験と教訓をいかし運動を広げるため、新たな仲間を増やしましょう！

そして、人々や地域に必要とされる事業・活動を支えるため、ご自身の出資金の増資にご協力をお願いいたします！



- 催行日は令和4年10月6日～7日の予定です。
 - 最少催行人数10人程度
 - 申し込み・問合せは姫路支部（服部まで）
- ※表紙に連絡先を掲載しています。

行こうよ！カニ旅行

組合員から電話があり「カニ旅行に行こうよ。早く行きたいなあ」と言われた。計画を立てることにしました。「よし、感染症対策をしっかりとやって、カニ旅行を実現しよう！」と計画中です。

編集後記

10月に入り、コロナ感染者が全国的に減少傾向になりました。このまま、収束したら良いのと思いますが、まだまだ油断禁物で、今までと変わらず感染予防を徹底する毎日です。人との出会い、交流は制限しながらも、組合活動は徐々に再開しています。姫路支部の活動の一つでもある生活支援も依頼があり、支援活動を受けています。庭の草抜きや剪定の他、網戸の張り替えなど支援者が請け負える仕事をし、依頼者からも喜びの声を聞いています。「ちよつと助けてほしいな」と思うことがあれば、お声かけください。来年こそは、コロナ収束で楽しい行事が全面的に再開出来ますように！！

憲法を守る播磨集会



第43回憲法を守るはりま集会
コロナ禍の中でこそ憲法の理念の実現を

平和をうたう合唱団

5月に予定していた憲法を守るはりま集会が緊急事態宣言で延期になり、9月18日に姫路市民会館で開催されました。参加者は例年よりかなり少なく、感染予防対策を徹底しての集会でした。『コロナ禍の中では、ありますが、憲法を守る多くの人たちの熱い思いをうけ、はりま地域の、そして、国民の憲法を愛する心が繋がって続けたからこそ、延期を余儀なくされながらも、昨年、そして今年と、はりま憲法集会を中止することなく開催することができました。平和主義を定める憲法9条の理念、更には個人の尊厳を定める憲法13条、生存権を定める25条の理念を生かした社会を実現するために、そして、子供たちに安全で平和な未

来を託すために、一人一人が手を取り合い、その輪を大きくし、大きな声をあげて、このはりまの地域から全国に憲法擁護の思いを伝えていくにはありませんか。』

※『』：第43回憲法を守るはりま集会アピールより抜粋

10月8日 かんたん料理会



終寿司、／筑前煮／キャベツ入りフルーツサラダ
／豆腐ととろろのすまし汁／秋の味覚デザート

参加者同士、会った瞬間から「久しぶり!! 元気だった?」「こうして会えるのが、何よりやわ」と声を掛け合いました。料理会の開催回数が140回を超えました。この間、コロナ感染予防は徹底し、手洗い、消毒、マスク着用、食事でも蜜にならないよう、離れて食べました。料理会の開催回数が140回を超えました。この間、コロナ感染予防は徹底し、手洗い、消毒、マスク着用、食事でも蜜にならないよう、離れて食べました。



参加者同士、会った瞬間から「久しぶり!! 元気だった?」「こうして会えるのが、何よりやわ」と声を掛け合いました。料理会の開催回数が140回を超えました。この間、コロナ感染予防は徹底し、手洗い、消毒、マスク着用、食事でも蜜にならないよう、離れて食べました。

コロナ禍の中でこそ憲法の理念の実現を